いきいき人生

2024年
4月号
vol.234

公益社団法人大田区シルバー人材センター
〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
TEL.03-3739-6666　FAX.03-3734-0722
E-mail.ota@sjc.ne.jp
https://www.ota-sjc.or.jp

会員数 3,086名
男 1,770名
女 1,316名
2024/2/29時点

令和6年度の事業計画が策定されました（概要版）

1　はじめに

昨年5月、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「5類」へ移行したことを受けて、区内での行事や地域での活動が再開されました。

このような中で、令和5年度は第3次中期計画の中間年度として、事業の拡充・見直しに取り組みました。

令和6年度は、第3次中期計画の最終年度として、新規事業、効果が得られた事業の拡充も含め、本格的活動を進めていきます。

2　基本方針

(1)就業開拓事業を強化し、会員増強に取り組みます。
(2)会員の健康・安全を確保します。
(3)会員と地域高齢者との交流の場を整備し、高齢者の生きがいづくりに取り組みます。
(4)会員・職員の資質の向上に努めます。
(5)会員、発注者の期待に応える、満足度の高いサービスの提供を目指します。
(6)DX（デジタルトランスフォーメーション）（注1）に取り組みます。

3　事業の重点目標及び事業実施計画

(1)就業の拡大（就業開拓の強化による受託事業の拡大）

- 基幹システムと連動した会員専用ホームページ「Smile to Smile（注2）」を導入し、受注情報の発信を強化することで、会員に仕事の情報を速やかに届ける仕組みをつくります。
- 就業開拓業務では、就業開拓員と事務局が最新の顧客情報を共有することで、効率的かつ効果的に業務に取り組みます。

(2)会員の増加に向けた取組強化

- Web入会制度や入会説明・登録会の出張開催により入会しやすい体制をつくります。
- 会員相互の情報交換や交流、及び会員と地域高齢者の交流を目的としたシルバーサロンを4箇所（大森、調布、蒲田、六郷）で再開します。

(3)安全就業及び適正就業の徹底

- 適正・安全委員会と会員開発委員会とで連携した研修計画を立て、KY（危険予知）訓練を取り入れた動画を活用した研修を実施し、安全就業の徹底を図ります。
- 区民（会員を含む）を対象に、体力測定会やスポーツジムに運営を委託する健康運動教室を開催し、体力維持及び運動機能の向上のきっかけづくりとします。

(4)研修・講習事業及び調査研究事業の拡充

- あらゆる職群で必要となる知識（接遇・人権・個人情報保護・非行及びハラスメント防止）を学ぶ「就業基礎研修」を実施します。
- Web研修ページを充実させ、接遇等に関して「動画マニュアル」を作成し、会員が自宅に居ながら学べる環境を整えます。
- 就業会員の養成を目的に、会員が興味を持っている分野について「就業会員養成セミナー」を実施します。

(5)普及啓発事業の拡充

- 広報誌を毎月発行し、センター事業のPR活動の紙面を充実させます。広報誌の配布先を拡充し、センターのPRを図ります。
- センターの事業をPRする場としてのイベントを企画、実施します。

(6)公益活動の推進

- シニアの生活に役立つ区民向けセミナーを実施します。

(7)社会奉仕活動の推進

- 当センターらしい主体性のある環境美化活動など、社会奉仕活動を企画し、実施します。
- スマートフォンの基本的な使い方について相談できる「スマホ使い方相談」を新たに開始します。

(8)事業運営の安定化と効率化の徹底

- 国の補助金や区受託事業などを有効活用し、事業を安定的、効率的に展開します。
- フリーランス新法（注3）へ対応できる体制を整備します。

令和6年度目標数値

項　　目	数　　値
会員数	3,200人
契約金額（請負・委任）	887百万円
契約金額（派遣事業）	152百万円

令和6年度予算

総収益	1,104百万円
総費用	1,119百万円

（注1）デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。
（注2）会員専用ホームページの名称。当センターからのお知らせ、就業情報、配分金明細の閲覧等ができる。
（注3）正式名称は「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」という。

地域ブロック役員の紹介

◎ ブロック長（写真） ○ 副ブロック長
※ブロック委員については会員番号順（2024年3月末日現在）

1 大森東

大森東４～５
大森南２～５

◎石川 八郎
○荒川 信次

2 大森西

大森東１～３
大森中１～３
大森西１～７
大森本町２

◎佐伯 成正
○平賀 健司
田中 宏昌
甲斐 正子
菅原 謙一
○鈴木 伊豆夫
○鳴島 吉久
嶋田 美代子
横山 進
本間 光弥

3 入新井

大森北１～６
大森本町 1
山王１～２

◎大貫 高義
○岩佐 惠子
○田中 日出夫
鈴木 由子

4 馬込

東馬込 1～2
南馬込 1～6
中馬込 1～3
西馬込 1～2
北馬込 1～2

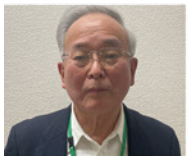
◎監物 増夫
○佐藤 正和
須永 建
高橋 左内
○橋本 勝彦
保泉 幸子
小林 喜美子

5 池上

中央 5～8
池上 1～8

◎後藤 英雄
岩井 富美江
○小山 種樹

6 新井宿



山王 3～4
中央 1～4

◎鎌田 芳郎
上坊 隆輔
○西村 和明

7 嶺町

東嶺町
西嶺町
北嶺町
田園調布南
田園調布本町

◎田中 弘子
○一柳 勝
○伊藤 敏夫
赤羽 清明

8 田園調布

田園調布 1～5
雪谷大塚町

◎前川 宗雄
黒瀬 昇
○本田 紘

9 鵜の木

鵜の木 1～3
千鳥 1～2
南久が原 1～2

◎今 清
○内山 美津子

10 久が原

久が原 1～6

◎松林 弘一
○笠原 伸一郎

11 雪谷

石川町 2
仲池上 1～2
東雪谷 1～5
南雪谷 1～5
上池台 1～5

◎杉本 満則
湯田 義孝
澤田 純子
○加藤 欣悟
荒井 登喜江

12 千束

南千束 1～3
北千束 1～3
石川町 1

◎齋藤 フミ子
田口 伸夫
○田辺 正勝

13 糀谷

大森南 1
東糀谷 1～6
西糀谷 1～4
北糀谷 1～2

◎大森 壮一
髙田 秋枝
○髙橋 義男
村石 百合子

14 羽田

羽田旭町
羽田 1～6
本羽田 1～3
本羽田 1～3

◎三浦 貞任
鈴木 つね子
○後藤 千代子
潮田 彬

15 六郷

東六郷 1～3
西六郷 1～4
南六郷 1～3
仲六郎 1～4

◎渡辺 晴夫
日野 義広
舩橋 進
小澤 寿夫
○阿久津 久子
安達 信子
髙村 正子
酒井 スナ

16 矢口

千鳥 3
下丸子 1～4
矢口 1～3

◎千葉 富喜子
平 清美
○丸山 完治

17 蒲田西

東矢口 1～3
多摩川 1～2
西蒲田 1～8
新蒲田 1～3

◎栗原 弘
○足立 正志
天沼 俶子
青木 成子
○森川 サチ子
髙橋 宏
岩田 伸一

18 蒲田東

東蒲田 1～2
南蒲田 1～3
蒲田 1～5
蒲田本町 1～2

◎早川 愛子
○後藤 寿弘
山口 道喜
○押田 朝子
平田 松江

4年ぶり!!ブロック役員と新規会員との懇談会が開催されました　2月28日(水) 消費者生活センター

普段なかなか集まることのできない、ブロック役員80名のうち60名が、一堂に会し役員同士の交流と新規会員との懇談会を行いました。

初めに、ブロック役員全体会として大越会長の挨拶の後、東京都消費生活総合センターの東京都消費者啓発員・阿部美雪講師による「悪質商法被害防止・ネットトラブル等被害防止」についての講演、健康体操と続きました。休憩の後、新規会員26名が加わり地域ごとのグループに分かれて軽食を取りながら、懇談会が行われました。

懇談会では、地域ごとの行事の予定や就業に関する情報交換、自己紹介などが行われ、役員会員の幅広い知識と新規会員のパワーが感じられました。

第13回蓮沼ふれあい祭り　2月10日（土）ふれあいはすぬま

5年ぶりに開催された恒例の行事に、池上・蒲田西のブロック役員と、ものづくりサークルの会員合計11名が参加しました。

今回は屋内で輪投げ、もの作り（押し花ミニ画、紙トンボ、紙飛行機、紙鉄砲）と、シルバーのちらしを配布しました。

特に輪投げは多くの子どもが参加し、仲間同士で投げるたびに歓声があがりにぎわいました。ミニ画では出来上がりを嬉しそうに眺めていた子どもたちが「ありがとうございました」と言って持ち帰りました。紙飛行機を飛ばしていた親子の楽しそうな笑顔が印象的でした。晴天の中、約340名が来場しました。

安全コーナー　『地域の防災訓練に参加しよう』

皆さんは地域で実施する、防災訓練に参加していますか。

近頃は従来の消火訓練や応急救護訓練だけでは、自分や大切な家族の命を守ることが難しいとされ、地域で訓練内容の見直しがされてきています。従来の防災訓練は、災害発生後の対応訓練ですが、大切なことは災害が発生した時に、ケガをしたり死亡したりしないことに結び付けることです。

元日に発生した能登半島地震に見るように、死傷者は家の損壊や家具の転倒による圧死と、火災によるものが多く、地震の発生時に家具類の倒壊や落下する物がないように、安全な居場所を確保したり、避難時にガスの元栓や電気のブレーカーを切る習慣づけが重要です。

救助された方々は、普段から地域の防災訓練に参加してコミュニケーション向上に努力しており、周囲の住民による安否確認で、助け出された方が多くいました。特に津波に対する訓練は功を奏し、死傷者数の減少に結び付いています。

地震はどこで遭うかわかりませんが、自分のいる場所や状況によって行動が変わってくるので、その場その場で、どのような行動を取るかを考える知識を身に付けることが大切です。それには区民に配布されているハザードマップや防災パンフレットで、災害対策理解度セルフチェックをすることで、認識を新たにすることが可能です。

1, 自宅の災害リスクを知っているか
2, 地震の発生時に最初にすることは何か
3, 家具類の転倒・落下防止はできているか
4, 避難場所と避難所の違いは理解できているか
5, 家庭内の備蓄は大丈夫か

などをチェックし、落ち度や理解不足があれば、この機会に補っておきましょう。近年は地域の訓練が変化し、事前対応訓練に力を注ぐものが増えてきました。

ぜひ地域の防災訓練に参加し、地域とのコミュニケーションをよくしておきましょう。

適正・安全委員会

大田区からのお知らせ

東京都“シルバーパス”の新規購入について

◆内容：都営交通と都内民営バスが利用できます
◆対象：都内に住民登録されている満70歳以上の方（寝たきりの方を除く。）
◆利用期間：発行日から令和6年9月30日まで
◆費用：①住民税が非課税か、令和5年の合計所得金額が135万円以下の方＝1,000円
②その他の方＝10,255円（4月1日以降に購入の場合）
※譲渡所得の特別控除適用がある方は1,000円で購入できる場合があります。問合先にご確認ください。
◆購入に必要なもの：
・【全員】本人確認書類（保険証やマイナンバーカードなど）
・上記①に該当する方は、合計所得金額が確認できる書類いずれか1つ（介護保険料納入通知書、課税・非課税証明書など）が必要です。
◆申込先：バスの営業所等
◆問合先：(一社)東京バス協会
シルバーパス専用電話
03-5308-6950

令和6年度研修のお知らせ

令和6年度は、研修体系を再構築して3年目を迎えます。

今年度も、接遇・人権・個人情報保護・非行及びハラスメント防止を学ぶ「就業基礎研修」を秋に実施します。

また、「職群別研修」の一つである「清掃研修」については、レベル別研修を継続します。

令和5年度に特に参加者の希望が多かった「就業会員養成セミナーの一般事務セミナー」は、より多くの会員が参加できるよう実施回数を増やします。

研修予定の詳細については、同封のチラシまたは会員HPをご確認ください。

会員専用サイトSmile to Smileオープンのお知らせ

令和6年6月3日（月）から会員専用サイト「Smile to Smile（スマイル トゥ スマイル）」をオープンします。
Smile to Smileは、センターからの【お知らせ】【受注情報一覧表】【配分金の明細】が確認できるなど、センターからの情報をいち早く受けとることができますのでぜひご活用ください。
※詳細は同封物の「Smile to Smile OPEN」のチラシをご確認ください。

令和6年度の会費について

令和6年度の正会員会費は、昨年度と同様に2,000円です。

請負契約の就業をしている方で、令和6年4月から6月のうち、単月で2,000円より多くの配分金が発生した場合は、配分金から会費を控除します。

その他の方には、7月末ころに払込取扱票を郵送しますので、郵便局でお振込みください。

また、シルバー派遣のみで就業している方も控除になりませんので、郵便局でお振込みをお願いします。

レッツトライ！家事援助！！

お仕事の内容や、安心して就業できる仕組みをわかりやすく説明します。個人のご家庭で就業する心配事や質問など、会員コーディネーターがお話しを伺います。
ぜひご参加ください。
★ご依頼のあるご家庭での『体験就業』もあります。コーディネーターが同行します。

日　　時：	4月23日(火)10時00分～12時00分
場　　所：	蓮沼分室 (西蒲田3-19-1ふれあいはすぬま1階)
申 込 先：	蒲田分室 03-6715-9855

今後の配分金の支払日について

3月分	4月30日(火)

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。